

各 位

会社名 株式会社 ピアズ
代表者名 代表取締役社長 桑野 隆 司
(コード番号：7066 東証マザーズ)
問合せ先 管理部部長 倉 本 武
(TEL. 03-6811-2211)

子会社の設立に関するお知らせ

当社は2020年4月23日開催の取締役会において、自らの携帯電話でオーダーから決済まで出来る飲食業・サービス業界向けセルフオーダーシステムを主な商材として導入支援を行う、当社100%子会社を以下のとおり設立することを決議致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 背景及び目的

現在日本が抱える労働市場における労働力の需給ギャップは、2020年に384万人、2030年には644万人に上る見込みとなっております。

その中でも、産業別では特に飲食業界（サービス業）における需給ギャップが最も深刻であり、その数は400万人にもものぼると言われております。

このように飲食業界（サービス業界）が抱える人手不足による経営課題は、年々深刻化しており、更に今年に入り新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた非常事態宣言による営業時間短縮や自粛など、予期せぬ外部要因により非常に大きな打撃を受けております。



出典：パーソル総合研究所・中央大学「労働市場の未来推計2030」

当社は、これまで培った通信業界のコンサルティングノウハウをもとに、こうした飲食業界（サービス業界）が直面している深刻な課題に対し、テクノロジー活用による生産性向上や経営改善を提案し、様々な苦難に直面する業界の方々に寄り添う施策を行うための子会社を設立することと致しました。

具体的には、まず主な商材であるセルフオーダーシステムの導入支援を行います。飲食店に設置したQRコードを読み取ることにより、お客様ご自身の携帯電話で、オーダーからキャッシュレスによる支払決済までが可能となるシステムです。

本システムの導入により、携帯電話を利用している新規顧客や、メニューの多言語化による

訪日外国人顧客の囲い込みに伴う売上の増加が見込めます。また、店舗内を極力省人化することによりコスト削減効果が図られ、事業構造を変えることによる経営改善が可能となります。

セルフオーダーシステムは、お客様自身がオーダーをすることで都度注文を伺う稼働を削減することができるため、飲食店舗に従事する従業員の方々は、優先順位の高い別の業務に注力することが可能となります。

また、お客様は定員の呼出しやオーダー待ちといったストレスが無くなり、ご自身のタイミングでご自身の携帯電話から多言語対応した追加オーダー等が可能となります。



なお、現在既にタブレット等の設置によりセルフで注文する形式の店舗も存在しますが、これらはタブレット等の導入コストが高く、設置スペースや電源の確保も課題となっております。

このように、当社は、本システムの導入支援のほか、労働力不足を中心とする飲食業界（サービス業界）の様々な課題解決に引き続き尽力して参ります。

2. 子会社概要

商号	XERO株式会社	
所在地	東京都港区西新橋2-9-1 PMO西新橋5F	
代表者	代表取締役 小沼 亮	
事業内容	システム開発及び販売、コンサルティング	
資本金	5百万円（資本準備金5百万円）	
株主	株式会社ピアズ 100%	
設立日	2020年4月23日	
上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社 100%子会社です。
	人的関係	代表取締役は、当社の事業部長です。
	取引関係	該当事項はありません。

■本件に関するお問い合わせ

株式会社ピアズ 経営企画部 03-6811-2211 / <https://peers.jp/>

【今後の見通し】

当該連結子会社の設立に伴う、2020年9月期の業績への影響は軽微です。

以上